

LIBRARY



期末テスト、お疲れ様でした。ちょっと一息いれたいですね。先日の購入希望アンケートで入った本から今月は紹介しま〜す！リクエストした人は借りにきてね。そして友達にも薦めてみてください。

この気持ちもいつか忘れる 住野よる著 新潮社



『君隣』で2015年にデビューした著者は、5年の間にコンスタントに作品を発表し、その人気も定着。図書委員さんの自己紹介でも、好きな作家は「住野よるさんです！」という声を聞くようになりました。ご自身も、初めて出版社に入った緊張感も、打ち合わせのドキドキ感も思い出せない。人の気持ちが変わっていくことを肯定したいという思いが、このタイトルにも。初めての音楽と小説のコラボ企画、大ファンだったロックバンドとの競演は、吉と出るのか、君が読んで、確かめて！

ライオンのおやつ 小川糸著 ポプラ社



「食」をテーマにした本が多い小川糸さんですが、この本は、余命を告げられた雫が入った瀬戸内海のホスピスで、毎週日曜日にある「おやつの時間」が物語の核となっています。入居者がもう一度食べたいおやつをリクエストできるのに、なかなか選べない雫…。小川さんは、大きな病を抱えた母が、死への不安を口にした時に、「誰でも死ぬんだよ」という言葉を放ってしまいます。一方で、得体のしれない恐怖におびえる人たちの心を和らげる物語を書きたい！とも思いました。お母さんには間に合わなかったけれど、辛い現実を生きる人に寄り添う本が生まれました。

四畳半タイムマシンブルース 森見登美彦 KADOKAWA



こちらコラボ企画。京都の冴えない大学生を主人公に描いた『四畳半神話体系』(2005)と、森見作品のアニメ化以来親しくしている脚本家上田誠氏が若かりし頃執筆した舞台劇『サマータイムマシン・ブルース』(2001年初演)を合体し、中村祐介氏がキャラクターデザインを担当。ところで、舞台を小説に落とし込むってどういうこと？舞台には舞台の面白さや表現のしかたがあるわけで、森見さんも、いろいろ苦勞をされたようです。いきなりこちらから読むもアリかもですが、まずは前作を読んでください。京都が舞台なので、2年生の読書課題としても有効かも。

ムゲンのi (上下) 知念実希人 双葉社



リアルな医療現場を描いていたこれまでの作品とはちょっと異質。主人公の女医、識名愛衣は同時に3人も突発性嗜眠症候群(通称「イレス」)の患者が入院し、いっこうに目覚めないことに戸惑い、霊能力者である祖母に助けを求めた。すると祖母は、患者を目覚めさせるには、魂の救済(マグイグミ)しか方法はなく、しかも孫である愛衣も、自分と同じ力を受け継いでいるはずといわれる。愛衣が、患者の夢の世界に飛び込むと、そこで繰り返されている出来事が、ある事件とつながっていることに気づくのだった。

マイ・ストーリー ミシェル・オバマ著 集英社 289



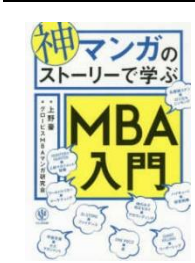
ファーストレディとして見せつけられた“アメリカ”は多様な顔を持っていた。資金集めのパーティに訪れた美術館のような邸宅に暮らす富裕層、ハリケーンで何もかも失ったにもかかわらず、わずかに残ったものに感謝の念を抱く人々。浅はかで偽善的な人もいれば、深く強い心を持った人も。「公人」となったファーストレディには、過大な称賛と的外れな批判が浴びせられた。今もわからないことはたくさんあるが、自分自身のことなら語れる…そう思ってペンを持ったミシェル・オバマが紡いだ物語は、世界で1,300万部！

After GAFA: 分散化する世界の未来地図 小林弘人著 KADOKAWA 007



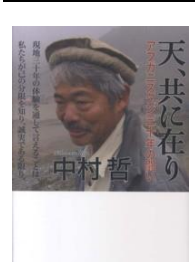
GAFAという言葉が市民権を得たと思ったら、もうAfter GAFAとは…。もともとインターネットは分散化を目指してきた。しかしGAFAのような中央集権的なプラットフォームの出現によって、私たちは利便性は得たが、自由なはずのインターネットは信頼を失い、様々な格差をさらに広げる結果に。そして今、GAFAで働いてもおかしくない天才たちが、新たな社会変革を目指しているという。キーワードは“ブロックチェーン”！

神マンガのストーリーで学ぶMBA入門 上野豪著 かんき出版



大学院でMBAを学んでいた著者は、「マンガにはMBAで学ぶことがすべて書かれている」という研究をしていたそうです。ビジネスマンの多くが、心を動かされたマンガ体験を持ち、仕事上でも何らかの影響を受けているとは、著者の見立て。そこで、誰もが知る人気マンガを例にしながらMBAについてレクチャーしてくれるなんて、マンガ好きには著者が神かも！

天、共に在り: アフガニスタン30年の闘い 中村哲 NHK出版



2019年12月4日、中村哲医師は、ジャララバードで銃殺されなくなりました。この本は、2006年にNHKで放送した番組テキストをもとに、大幅加筆して2013年に出版されたものです。現在16刷りです。30年の長きにわたり、1600本の井戸を掘り、25キロに及ぶ用水路を作り続けた中村医師の誠実な生き方は、これからも多くの人の心に、何かを残していくことと思います。この本が、世中でも、長く読み継がれることを願います。

あなたを選んでくれるもの ミランダ・ジュライ著 新潮社



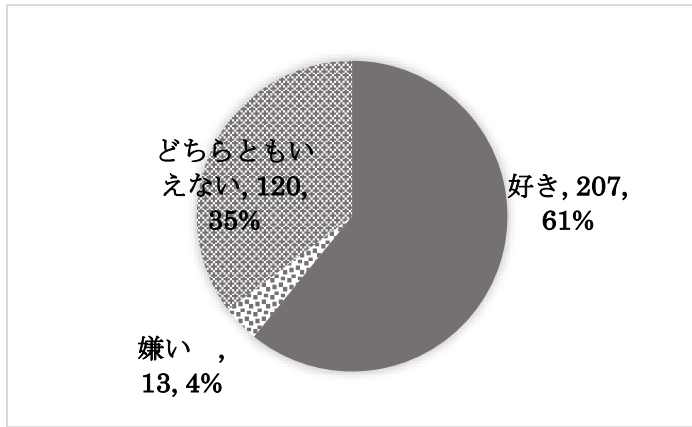
ミランダ・ジュライは物書きである。ところがひどいスランプに陥ってしまう。そんな時、郵便受けに入っていたのが、「〇〇売ります」の広告が掲載された粗悪なざら紙の冊子。今どきネットも使わず紙媒体に広告を出している人たちはどんな連中なのかと、連絡をとりインタビューに出かける。彼らは、ミランダが日常的に接している編集者や学者、マスコミ関係者、俳優といったハイソな人たちとは明らかに違う生活をしている。そんな彼らの話を飯のタネにしようとしているわけだから、ミランダは、自分がえげつないという自覚はもっている。が、それよりも何よりも、そこには予想を超えた強烈な出会いがあり、結果このフォト・ドキュメンタリーと、そして1本の素敵な映画が生まれた。

【アンケート結果報告】

先日は、読書アンケートにご協力ありがとうございました。
これを書く時点で、340人の皆さんが回答してくださいました。



あなたは「読書」が好きですか？



世中生は、読書がすでに好きと自覚している人が、回答者全体の60%もいるのです。どちらともいえないと回答してくれた人も加えると、嫌いではない人が多数いるので、図書館で資料を調べるような課題も成立するのかもしれませんが。アンケート結果をざっくりとまとめてみました。いずれ、もう少し丁寧にまとめてたいです。

好きになったきっかけは？（複数回答あり）

面白い本に出会ったから。	55
家庭の要素（親や家族が本好き・家に本がたくさんあった・読み聞かせをしてくれた）。	28
とにかく活字（文章）を読むことが好きだったから。	18
学校の要素（図書の時間、先生や司書の読み聞かせ、司書が面白い本を薦めてくれた、強制的な読書 図書館の広報紙、学校図書館が大好き、等）	17
読書の魅力。（想像しながら読む、物語世界に引き込まれる、人生の裏も描く、等）	9
退屈な時間を読書で埋めるうちに好きになった。（通学時間）	7
友達の影響。（紹介してもらった、数を競った、一緒に読んだ）	5
図書館が身近だった、図書館独特の雰囲気が好き等。	4
ひとりになれる、自分の世界に入れる。	2
好きなことを調べているうちに。	1
課題でしかたなく読んでいたが、親戚の人に褒められて。	1
そのほか（憧れ人が本好き、アニメの影響、よくわからない、いつのまにか等）	5

この結果を見て、中学生までに「読書」を好きになるきっかけは、実に多様で、〇〇をしたから、必ず「読書」が好きになる…というものではないと、改めて思いました。しかたなく読んでいたはずが褒められて、本の面白さにはまったり、友達と競っていたらいつのまにか好きになっていたというのを読むと、小さいときは、多少読書することを強要したり、数を競ったりもありがたかな？と思いますね。なかなか人とも会えず、どこにも行けない2020年、本の世界を知っている人は、孤独にも強いに違いありません。読書はひとりでするものですが、本を共有することで、友達とちょっと深い話をするのも可能です。

面白い本に出会ったから、と回答してくれた皆さんがあげてくれた「面白い本」も、バラエティに富んでいたのですが、特に目立ったのは、『ハリーポッター』シリーズです。なんと12人の人があげていました。読んだ時期が小学校低学年～中学校まで幅広く、映画を見てから原作にはまった人も、その逆もありました。いまや『ハリーポッター』は、子どもを本の世界へ導いてくれる古典になりつつあるのかもしれませんが。

読書が嫌いになったきっかけを聞いたら、とにかく活字を読むと頭が痛くなる、眠くなる、面白くと思えない、文字を見るのが苦手、他にやりたいことがあるといった理由のほかに、塾の国語の問題にある筆者の気持ちや主人公の気持ちを書く問題を解くと、いつも自分の回答とあわないという感覚がいやだった…と。なんだかわかる気がします。でも、いつだったか作家さんが、自分の書いた小説が入試に出て、回答したら間違っていた…とありました。読書と読解は別物ですよ。もし活字との相性がとことん悪いなら、活字だけの「読書」は苦行です。読まねばならないと思わず、ビジュアル性の高い本を楽しんでみるのもいいかもしれません。世の中には、活字がない本もけっこうあるんですよ。

どちらともいえないと回答した人の多くが、面白い本に出会えれば読む…と書いていました。面白い本を紹介してほしいとか、時には図書館に行く時間を確保してはとか、授業で読む時間を作るというのでは…という意見もありました。このあたりに、図書委員会が活躍できる場がありそうです。

ご協力ありがとうございました。

72 回生公民 民主政治と政治参加
「模擬委員会」



大きな単元は、「私たちと政治」。今回は、国会でどのように法案が成立していくのか、実際の映像を見て学んだうえで、自分たちも法案を作成し、模擬委員会を実施するというものです。

金城先生からは、事前に、次の6つのテーマに関する本を集めてほしいと依頼がありました。①グローバル化「オーバーツーリズムについて」②少子高齢化「高齢者ドライバーについて」③情報化「中学生のスマートフォン所持について」④伝統文化「伝統文化継承について」⑤両性の平等「政治家の女性人数について」⑥自己決定権「尊厳死・安楽死について」。



どれも現代的課題で、解決の糸口となるような法案も、簡単に作れるものではありませんが、どのグループも熱心に授業に取り組んでいました。社会科教室での模擬委員会も見学させていただきました。私が見学したクラスは、法案は否決されてしまいましたが、国政の理解につながる授業だったのではないのでしょうか。

【リクエストをしてくれた皆さんへ】

ライトノベル、マンガをのぞき、ほとんどの本を注文し、これから順次登録をしていきます。本が借りられるようになったら、Teamsでお知らせします。

ライトノベルとマンガに関しては、図書委員会で話し合いたいと思います。